



発行者 新潟県立小出特別支援学校 川西分校 進路指導部

ふれあいジョブ頑張っています。

ふれあいジョブが始まり、あっという間に3週目が終了しました。残り1回の実習です。

1回1回の実習を振り返りをしています。今までを振り返り、最後の1回をどのように取り組みたいか、自分の課題を乗り越えるためには何をしたらよいか、その点を考えた上で準備をして臨んでほしいと思います。

今回の実習も多くの企業の皆様からご協力いただきました。大変にありがたいことです。生徒を受け入れていただき、ご負担をかけている部分も多々ありますが、「地域の子供たちのために」とご尽力いただいています。感謝の気持ちを忘れずに、生徒本人・保護者・学校とそれぞれの立場で「一歩一歩前進」して成長していければと思います。

ふれあいジョブにご協力いただいている事業所様を紹介します。

(全20事業所 ★印は新規協力事業所)

<企業>

| | | |
|----------------|-----------|--------------------|
| 特別養護老人ホームあかね園 | 小嶋屋総本店 | サカエテクノ新潟工場 |
| 千手温泉千年の湯 | キナーレ明石の湯 | 妻有農産 |
| メイケン | 越後製菓十日町工場 | サイドライン |
| ホームセンタームサシ十日町店 | | リオンドール十日町店 |
| | | デイサービスセンターアップルつまり★ |

※商号略

<福祉事業所>

| | | |
|-------------|--------|-------------|
| ワークセンターなごみ | エンゼル妻有 | ワークセンターあんしん |
| ワークセンターかわにし | なごみの家 | すみれ工房 |

お子様の現場での様子はご覧になられたでしょうか？ご家庭とは違う様子、学校とは違う様子があると思います。良くも悪くも本人の姿です。

- ・どんな仕事をしているのだろうか？(仕事の種類)
- ・どんな人がいるのだろうか？どんな職場だろうか？(環境)
- ・何でこういう働きぶりなんだろうか？(なぜできる？なぜできない？)
- ・この事業所で求められることはなんだろうか？(持続力？集中力？コミュニケーション？etc)

等々、ご覧になられたときに、目が行きがちな所です。ちょっと考えてみると、ここであげられたことは、事業所の業種に応じた特色と言えることが多いです。

どの事業所にも共通に求められることは、「社会的な集団生活」、「気持ちの強さ」、「自分でできる」です。

どの事業所も必ず職員の方やお客様・利用者がいます。挨拶をしっかりしたり、一生懸命な姿を見てもらったりすることで信用されます。またルールを守る(善悪を判断する)ことが必要です。

時には勤務がきつかったり、怒られたりすることもあります。それでも最後までやり抜こうとする意欲や自発的な行動、めげない気持ちの強さが必要で、それを支える健康・体力も大切です。

自分でできることは、自分でやることも大切です。着替え、食事、待機、報告、危機回避等々できることは自分から取り組んでほしいです。

事業所の特色を理解することは、将来の進路選択で大切なことです。しかし、どの進路先へもつながる内容を軽視していると、土台がないところに柱を立てることと同じことになります。

今の現場での現状を見ていただき、色々な側面から見て、進路を見据えられるようにしてほしいと思います。

現場実習が始まります。

19日より現場実習期間が始まります。生徒個々によって取組内容が異なります。各家庭において、実習の覚書を基に内容を確認し、準備をお願いいたします。ご家庭への覚書の提示、顔合わせ等、事業所の皆様と日程調整をしながら進めています。急なスケジュール提示がある場合もありますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

例年と異なる内容として、

今年度より、前期現場実習では、実習期間中2・3年生の給食が止まります。実習期間中、現場実習・校内実習に関わらず昼食の準備をお願いいたします。

(1年生については、給食がありますが、校外学習の日程等をご確認下さい。)

事業所の位置確認、物品の準備などご支援のほどよろしく申し上げます。そして一番大切なのは実習へ向かう心構えです。今までの実習生が、事業所の皆さまから一番評価をいただいているのは、仕事のスキルではなく、「元気な挨拶」や「休まずに通う姿」、「一生懸命な勤務態度」、「素直に取り組む姿勢」などです。働く上で大切なこと言われています。どんな心構えで実習へ向かうかで評価が左右されます。ご家庭でも実習に向けての確認や話し合いの機会を設けてください。

以下に学校で生徒と学習している心構えの項目、次ページにご家庭で協力していただきたいことを記載しました。ご確認ください。

現場実習の心構え

1 職場や利用者みなさんに、ハキハキとしたあいさつやへんじをする

おはようございます よろしくおねがいします すみません
まちがえました おしえてください ありがとうございます
おわりました つぎはなにをすればいいですか？ はい
おさきにすいません お世話になりました

2 職場にあった服装に着替え、身だしなみを整えよう！

- ・ 頭髪、目やに、口の周りなど寝起きのままになっていませんか？
- ・ シャツがズボンからでていませんか？ ・ 襟元はみだれていませんか？
- ・ くつにつぶしばきはしていませんか？ ・ 季節、天候にあった服装ですか？

3 はじまる時刻に、遅れないようにする。

責任をもって取り組むために、休まない、遅れない。(健康・睡眠・持ち物・出発時間)

4 職場の行き帰りは、交通安全に気をつけよう！

通勤経路・通勤時間 事前に確認すること。

電車、バスも遅れることがあります。通勤路の様子を確認、電車やバス等の交通機関のマナーを守りましょう。通勤途中や登校の時に自販機やコンビニなどで買い物はしません。

5 仕事をする時は、つぎのことを当たり前に行うこと。

- ① 「やるぞ！」という気持ちで、元気に挨拶する。
- ② 仕事を教えてもらった「はい！」と返事をしてすぐに始める。わからなければもう一度聞く。
- ③ 仕事は指示された通りにする。自分勝手なことはぜったいにしない。
- ④ わからない時は、必ず質問をする。
- ⑤ 丁寧に、やり残しのないように、仕事をすすめる。
- ⑥ 間違ったら、すぐに知らせて謝る。
- ⑦ 場所を離れる時は、人に伝えてから行く。
- ⑧ 仕事の準備や後片付けを自分から進んでする。
- ⑨ 誰とでも仲良く仕事をする。イライラしたり、怒ったり、泣いたりしない。
- ⑩ 感謝の気持ちを忘れない。笑顔で、「ありがとうございます！」

職場実習に伴う家庭への協力をお願い

* 知らない人たちの中に飛び込む「ふれあいジョブ」「現場実習」。未知の体験を行う「校内実習」。職場実習では緊張の連続です。しかし、一生懸命に取り組んだ先には、成長した姿があります。
お子さんを囲む周りの大人たち（学校や家庭）も事前にしっかりと準備し、新たな一歩を踏み出す貴重な経験になるように支援していきましょう。

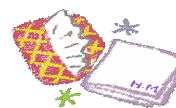
(1) 職場実習（ふれあいジョブ・現場実習・校内実習）前 【生徒が意欲的に取り組めるように】

- 心構え（衣服等の身だしなみや挨拶・返事等の徹底を再確認。）
- 必要な持ち物等の準備（覚書・日誌に記載してあります。）
- 勤務時間等の時間に対する自覚
（遅刻厳禁の気持ち。規則正しい生活リズム、見通しをもたせる。）
- 職場実習先までの通勤練習
（一人でも安全に通勤。バス時刻等の確認。）
※通勤時間帯の居場所確認のためにも、覚書の通勤方法で実施して下さい。
- 職場実習先への挨拶
（通勤経路の確認も含めて、期間中に一度は実習先に挨拶や見学をお願いします。
訪問をする際、事前に学校へ一度ご相談下さい。）



(2) 職場実習中 【家庭での憩い、体力の回復、明日への準備を】

- 職場実習状況の把握（生徒の様子、会話、日誌の確認等）
- 清潔な身だしなみ、職場にふさわしい服装
（入浴、洗髪、整髪、爪切り、洗顔、歯磨き、
きれいな衣類、ハンカチ、タオル、ティッシュ）
- 規則正しい生活リズム（早寝、早起き、朝御飯、時間や気持ちに余裕のある出勤）
- 明日への意欲付け（明るい会話、たっぷり睡眠、心と身体のリフレッシュ）



- 実習日誌の記入
（保護者の欄に家での様子などの記入をお願いします。
お世話になっているという感謝の気持ちを感じられると、
ジョブ先・実習先でも気持ちよく受け入れていただけると
思います。）

- 欠勤、遅刻、帰宅が遅い場合などは、迷わず学校（担任・進路担当）への連絡
（様子がおかしい？と感じたら、すぐに連絡、相談を！）

(3) 職場実習後 【実習のがんばりをほめ、反省をもとに具体的な目標をもたせた生活へ】

- 振り返り-目標作り-家庭での取組（次の実習まで、卒業までを目安に）
- 実習後は、アンケートにご協力をお願いします。

新潟県立小出特別支援学校 川西分校

進路教室のご案内

今年度も進路教室がスタートし、2回目の進路教室を7月に開催いたします。
実習の様子を写真で見えていただき、職場の雰囲気や取組の様子を話題にしていき
たいと考えています。またその写真や実習の形態(覚書の内容)から、業務分析を行
い将来に向けて求められることを皆さんと考えて行くことを予定しています。

ご多用の中かと存じますが、是非ご参加いただき、将来を考える機会にしてい
ただければと思っています。

また話題以外にも疑問があれば、ぜひお話し下さい。色々な視点から、参加者
する皆さんで話ができればと思っています。

多くの皆様からの参加をお待ちしています。

7 月 の 進 路 教 室

| 期 日 | 予定するテーマ内容 |
|--------------|--|
| 7月13日 (木) | ・前期実習を通して将来の生活に向けて求められること～実 習の写真を通して～ |

〈時間〉 13:30～15:00

〈場所〉 音楽室 (授業のため場所が変更の場合には、当日玄関でご案内いたします)



不明な点があれば、いつでもお問い合わせください。

新潟県立小出特別支援学校川西分校

TEL 025-768-3325

FAX 025-768-3371

担当: 進路指導部 細井哲明 齋木秀夫

佐藤正高 黒木里佳

